

魚類の検査結果

H30(2018). 8. 8

栃木県農政部

今回の検査結果

天然魚

No.	魚種名	河川名	採捕地点名	検査結果(Bq/kg)				分析機関	採捕日	備考
				判定	セシウム合計	セシウム134	セシウム137			
1	アユ	鬼怒川	塩谷町	適合	検出せず	検出せず(<5.4)	検出せず(<6.0)	11	H30. 7. 31	
2				適合	検出せず	検出せず(<4.7)	検出せず(<6.4)	11	H30. 7. 31	
3		宇都宮市	適合	1.0	検出せず(<0.6)	1.02	11	H30. 8. 1		
4		田川	適合	検出せず	検出せず(<4.9)	検出せず(<5.6)	11	H30. 7. 31		
基準値(一般食品)					100 Bq/kg					

- 注1) () 内の数値は検出限界値であり、例えば「検出せず(<6.3)」は、放射性物質が存在しない又は検出限界値 6.3未満であることを示す。
 なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体ごとに変わる。
 注2) セシウム合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について (H24. 3. 15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)」により、有効数字2桁で表示。
 注3) 分析機関【1:(公財)海洋生物環境研究所 2:(一財)九州環境管理協会 3:(株)静環検査センター 4:(一社)日本海事検定協会 5:いであ(株)
 6:(一財)日本冷凍食品検査協会 7:環境総合研究機構(株) 8:(公財)日本分析センター 9:環境総合テクノス 10:(一財)日本食品分析センター 11:環境総合水研究所 12:東北緑化環境保全(株) 13:ユーロフィン日本総研(株) 14:(一財)日本食品検査】